

# 平成 31 年度 岡山市市民協働推進ニーズ調査事業 「西川エリアマネジメント推進に伴う地域課題調査」報告書

## ■はじめに■

西川エリアは 6 つの町内と複数の学区をまたぐエリアで成り立っており、エリア内では 600 を超える飲食店、観光やビジネスに最適な宿泊施設、また、エリア内を生活圏として利用している住民などが混在している。

近年では新規の飲食店や宿泊施設の参入、また高層マンション建設による住人の流入など活気をみせているが、新たな課題が目に入るようになった。

平成 30 年度岡山市市民協働推進ニーズ調査事業で西川エリアまち育て協議体を実施した西川エリア内実態調査では、来訪者から西川エリアに関するイメージや課題を明らかにすることができた。一方でエリア及びその周辺に暮らす既存住民や新規の住民それぞれの感じる課題、また各町内における課題も各々異なることが予測されているがその把握はできていない。

本調査では連合町内会及び西川エリアで活動する組織による実行委員会により、調査を通して生活の目線での西川エリアの地域課題を明らかにし、西川エリアで活動する各組織にとって合同で取り組むべき課題、ニーズを明らかにすることで、各活動がより西川エリアの課題解決と価値創造に貢献できる取り組みとなるための指針とすると共に、本取り組みを通じて各組織が合同で行うべき事項を明らかにし、住民へのエリアマネジメントの取り組みの周知やあらたな参加者の掘り起こしを目指す。

## ■調査概要■

- ・実施期間 令和1年11月15日～11月30日
- ・対象 西川エリアとされる本町・錦町・幸町・平和町・磨屋町・田町の6つの町内および近隣にお住まいの住民や店舗等
- ・調査方法 (配布・周知方法)
  - アンケート用紙とウェブサイトからの2通りの回答方法を実施
  - 深柢・出石地区連合町内会長から調査対象となるエリアの町内会長へアンケート用紙の配布を依頼、町内会長より各世帯へ配布(計2,000世帯)
  - 実行委員会に所属する団体のHPやSNSよりウェブ回答用のアドレスを掲載
  - コミュニティハウスなどエリア住民の利用が高い施設へアンケート用紙を設置
  - 実行委員メンバーより住民や事業者への声掛け(回収方法)

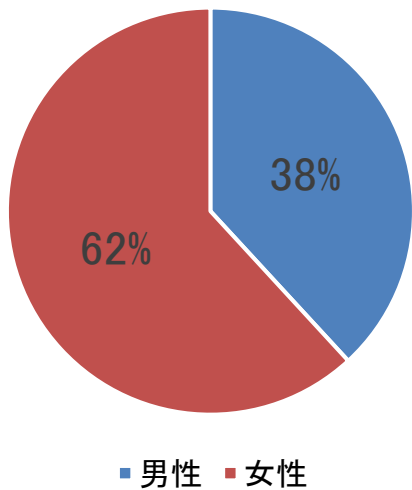
用紙での回答者を対象にエリア内の事業者等へアンケート回収箱の設置を依頼した

  - コンビニエンスストア 4軒
  - 飲食店等 3軒
  - スーパー・百貨店 2軒
  - 病院 1軒
  - コミュニティハウス 1軒
- ・回答数 403件(用紙回答311件・ウェブ回答92件)
- ・調査主体 西川エリア及び周辺住民への地域課題調査実行委員会
  - 出石地区連合町内会
  - 深柢地区連合町内会
  - 西川エリアまち育て協議体
  - 西川緑道公園筋歩行者天国実行委員会
  - NPO法人岡山NPOセンター(事務局)
- ・協働課 岡山市都市整備局 庭園都市推進課

■「西川エリアマネジメント推進に伴う地域課題調査」(全データ)■

◆あなた自身とご家族などについて◆

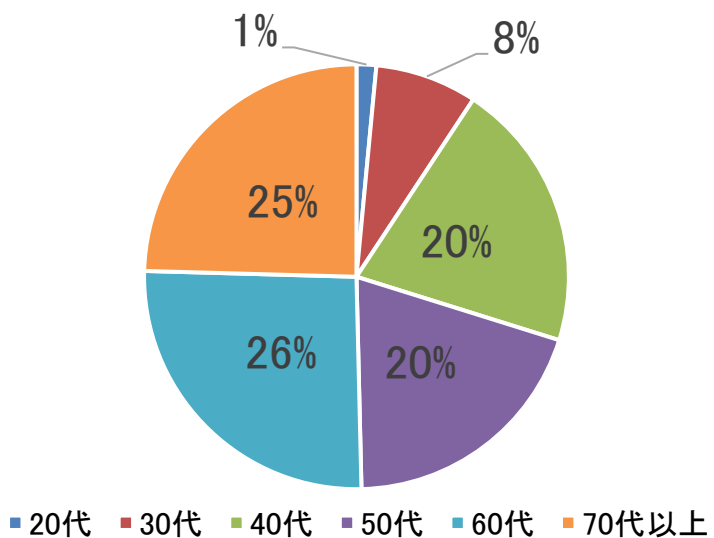
1. あなたの性別は？



あなたの性別は？

男性	153
女性	248

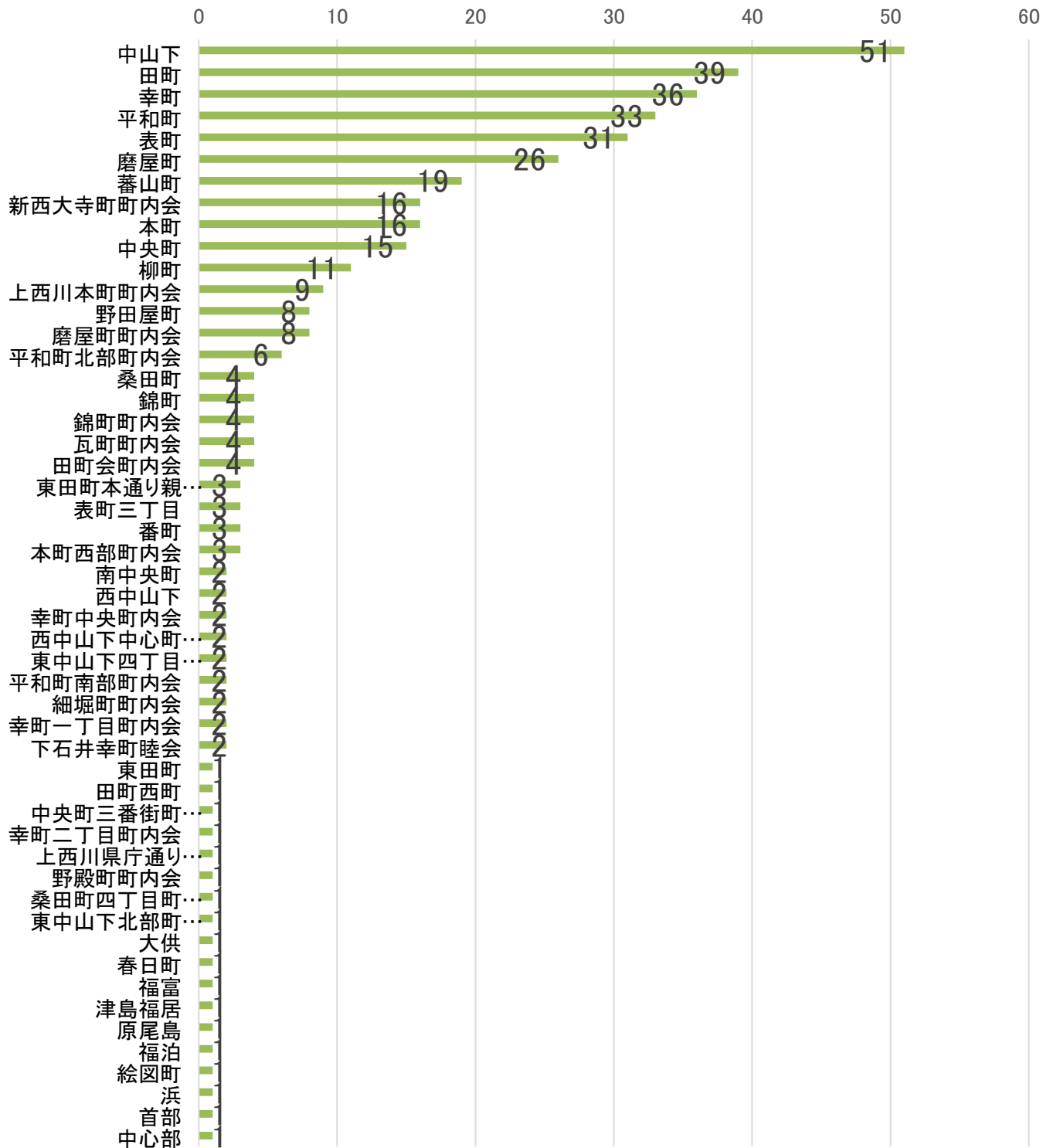
2. あなたの年齢は？



あなたの年齢は？

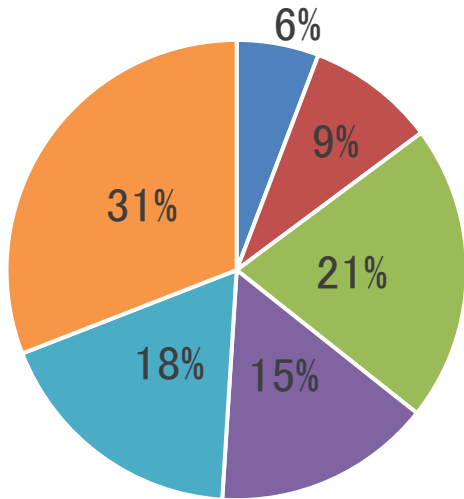
20代	6
30代	31
40代	82
50代	79
60代	103
70代以上	98

# お住まいの地域は？(所属町内会名)



お住まいの地域は？(所属町内会名)			
中山下	51	幸町中央町内会	2
田町	39	西中山下中心町内会	2
幸町	36	東中山下四丁目町内会	2
平和町	33	平和町南部町内会	2
表町	31	細堀町町内会	2
磨屋町	26	幸町一丁目町内会	2
蕃山町	19	下石井幸町睦会	2
新西大寺町町内会	16	東田町	1
本町	16	田町西町	1
中央町	15	中央町三番街町内会	1
柳町	11	幸町二丁目町内会	1
上西川本町町内会	9	上西川県庁通り町内会	1
野田屋町	8	野殿町町内会	1
磨屋町町内会	8	桑田町四丁目町内会	1
平和町北部町内会	6	東中山下北部町内会	1
桑田町	4	大供	1
錦町	4	春日町	1
錦町町内会	4	福富	1
瓦町町内会	4	津島福居	1
田町会町内会	4	原尾島	1
東田町本通り親交会	3	福泊	1
表町三丁目	3	絵図町	1
番町	3	浜	1
本町西部町内会	3	首部	1
南中央町	2	中心部	1
西中山下	2		

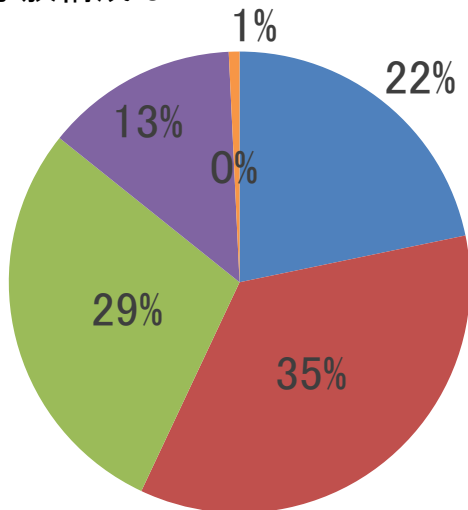
#### 4. 居住年数は？



- 3年未満      ■ 3～5年未満      ■ 5～10年未満
- 10～20年未満   ■ 20～30年未満   ■ 30年以上

住居年数は？	
3年未満	23
3～5年未満	36
5～10年未満	83
10～20年未満	61
20～30年未満	72
30年以上	123

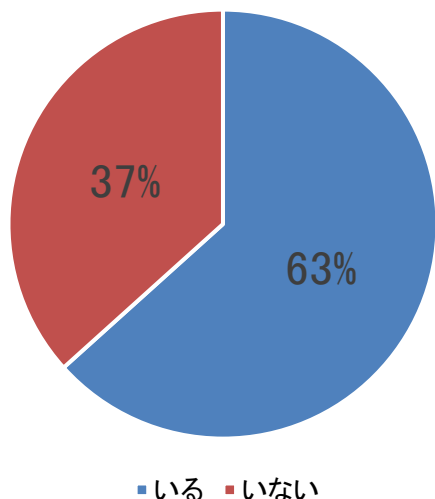
#### 5. 家族構成は？



- 一人暮らし      ■ 夫婦のみ      ■ 親・子二世代
- 親・子・孫三世代   ■ 親・子・孫・ひ孫   ■ その他

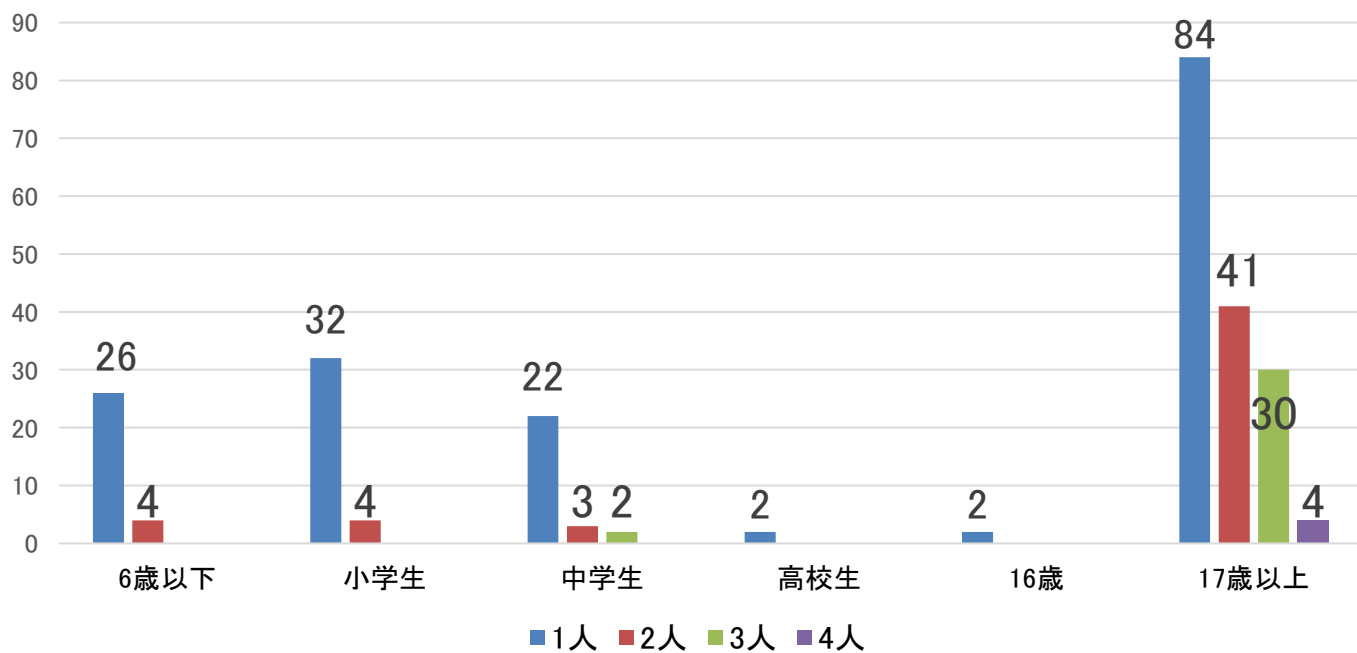
家族構成は？	
一人暮らし	87
夫婦のみ	141
親・子二世代	115
親・子・孫三世代	54
親・子・孫・ひ孫	1
その他	3

### 6. お子さんはいますか？



お子さんはいますか？	
いる	247
いない	143

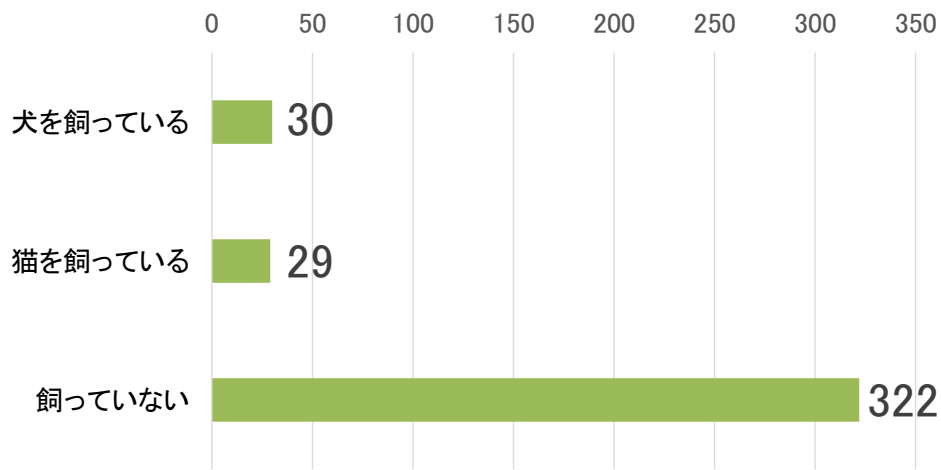
### 6. お子さんは何人いますか？



### お子さんは何人いますか？

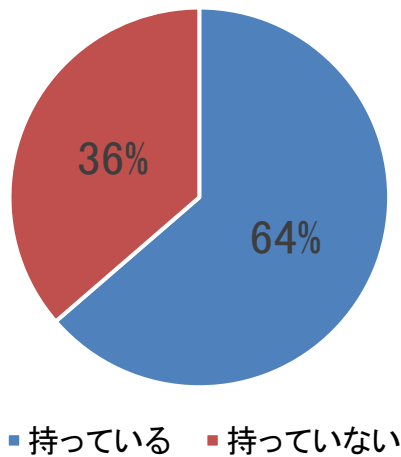
	1人	2人	3人	4人
6歳以下	26	4	0	0
小学生	32	4	0	0
中学生	22	3	2	0
高校生	2	0	0	0
16歳	2	0	0	0
17歳以上	84	41	30	4

### 7. ペットを飼っていますか？（複数回答可）



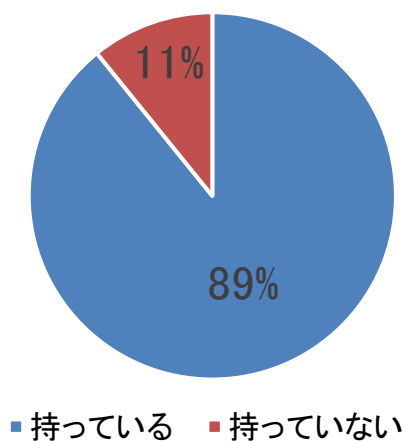
ペットを飼っていますか？	
犬を飼っている	30
猫を飼っている	29
飼っていない	322
海水魚、熱帯魚、魚、 金魚メダカ、亀、鳥、 チャボ	

### 8. 自家用車はお持ちですか？



自家用車はお持ちですか？	
持っている	254
持っていない	145

### 9. 自転車はお持ちですか？

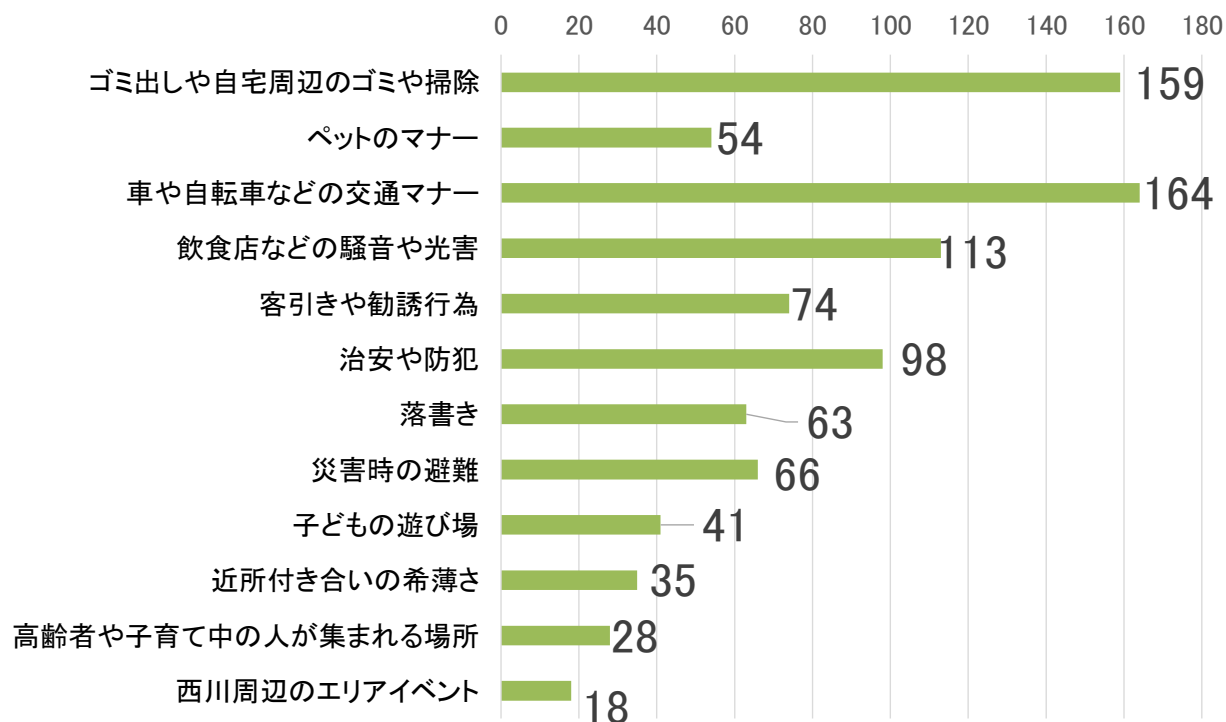


自転車はお持ちですか？	
持っている	354
持っていない	43



◆お住まいの地域の地域や町内について◆

10. お住まいの地域で改善したい・していほしいことはありますか？  
(複数回答可)



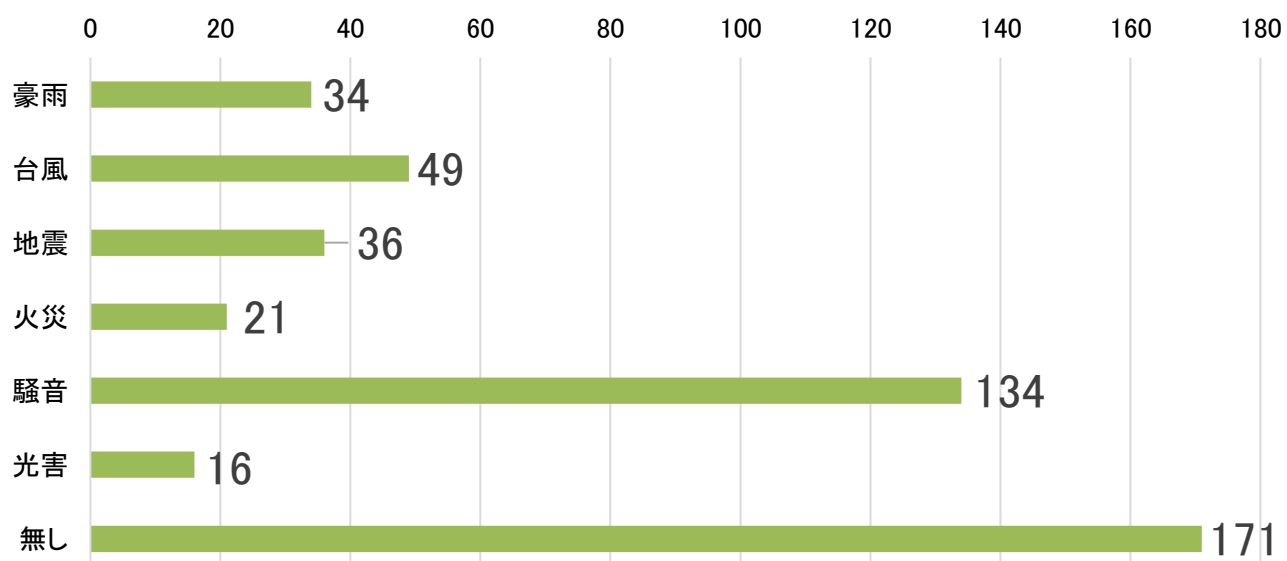
お住まいの地域で改善したい・していほしいことはありますか？

ゴミ出しや自宅周辺のゴミや掃除	159
ペットのマナー	54
車や自転車などの交通マナー	164
飲食店などの騒音や光害	113
客引きや勧誘行為	74
治安や防犯	98
落書き	63
災害時の避難	66
子どもの遊び場	41
近所付き合いの希薄さ	35
高齢者や子育て中の人が集まれる場所	28
西川周辺のエリアイベント	18

臭い(飲食店の臭い)、マチの景観の改善、歩道の整備・街路樹や緑道公園、路駐、AEDN 渋滞、スケボー  
タバコポイ捨て、イベントで交流を深めたい、敷地内にフン便をされる、毎日嘔吐、市指定のごみ袋も使用してい  
ない、ごみ収集場が路上のため不燃ごみ等他所から常に持参、植え込みの所へ大きなゴミが捨ててある

具体的にお困りのことがあれば詳しく教えてください。
町内のゴミ係でする方がいないので、大変です。モラルが下がっているので、出来る人がする状態です
アパートに外国人が引越してきた時と出る時にゴミ出しルールを守らないケースが散見される
ゴミが散乱している
家の前のタバコポイ捨て・深夜のカラオケ騒音(窓全開にて)・西川周辺の客引き
歩行者優先道路の廃止・公園イベントのラップ高音騒音・路上駐車取締り・西川公園内の自転車走行
誰でも年をとると我がままに成るからべたべたした付き合いはきらいです。地域の催しや学びの場等の情報はいただきたいです。
飲食店のゴミを家庭ゴミのステーションへ出している
ガールズバーの騒音・勧誘・飲食店の外でのたむろ(人が多くて車等の通行が困難)・駐輪禁止区域なのに自転車を置いている。(飲食店前)
災害時の避難場所が周知されていない
飲食店の客が夜中まで(休日前は明け方まで)騒ぐ・市の衛生道路を使用している家がある。私有地のように使っている
野殿橋上で商売(昼から夜遅くまで)している
回収日以外にゴミを出し、そこへカラスがやってくる
西川エリア周辺でよくポケモン GO と思われる人がいるが歩きスマホのみならず自転車や車に乗りながら(運転しながら)する人が多い。特に下石井公園
下石井公園で行われている音楽祭の時、公園の通行規制をもう少し考えてほしい。徒歩なら通行できるようにしてほしい。公園を通過して駐車場に行くため
公民館等、住民の活動できる場を是非作ってほしい
マンションに痴漢とストーカーが出没する
壁や自動販売機に落書きされる
緑道公園や街路樹へのゴミの投棄、道がでこぼこ歩きづらい、LED 照明はまぶしい
飲食店等からの送迎車、危ない
誰に聞けばいいのかわからない
藩校跡に蚊が多い、西中山下公園のトイレが綺麗ではない
資源ごみ収集場所が遠い、自治会に所属していないと出しにくい
いつまでゴミ当番ら町内会でできるか？居酒屋カラオケ、G バーの客引きは問題、ZERRO 失望、岡山市の顔の本町ですぞ！取締りの出来る条例がある
自動車や自転車の交通量、子どもが危ない
マンションに住んでいるので火災時、地域とどうつながれるか協力できるか心配しています
町内会に入っているけど近所とのかかわりが少ない

11. 被害にあったり身近に危険を感じたものがありますか？(複数回答可)

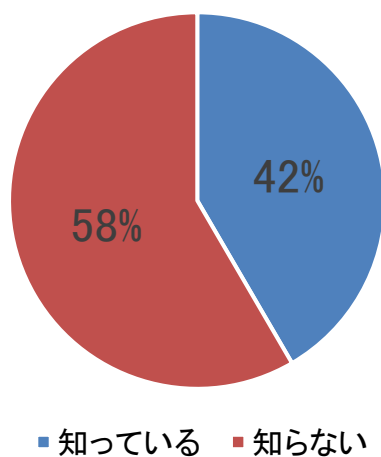


被害にあったり身近に危険を感じたものがありますか？

豪雨	34
台風	49
地震	36
火災	21
騒音	134
光害	16
無し	171

雨漏り、下水が臭い、積雪、客引き、路駐

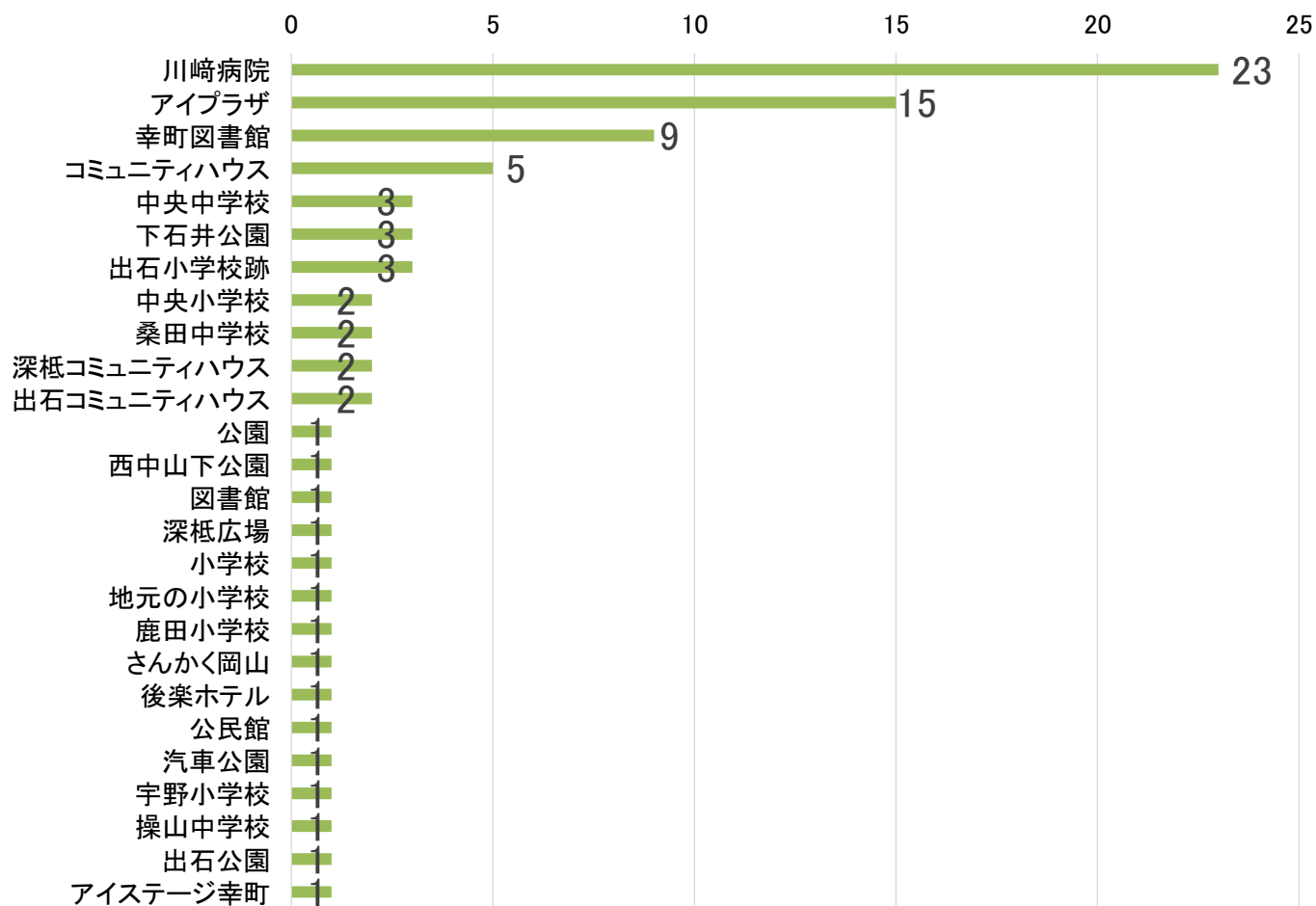
12. 最寄りの指定避難所場所がどこか知っていますか？



最寄りの指定避難場所がどこか知っていますか？

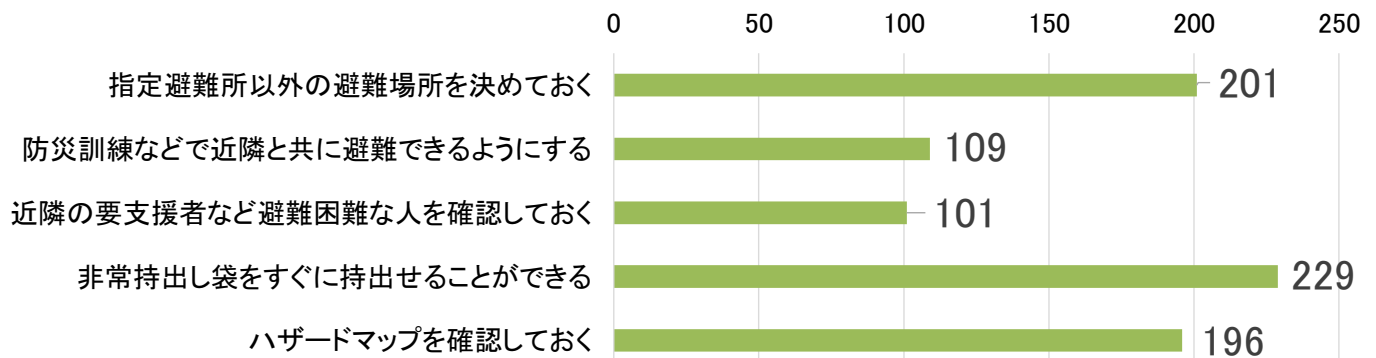
知っている	161
知らない	226

## 12. 最寄りの指定避難場所



最寄りの指定避難場所			
川崎病院	23	深柢広場	1
アイプラザ	15	小学校	1
幸町図書館	9	地元の小学校	1
コミュニティハウス	5	鹿田小学校	1
中央中学校	3	さんかく岡山	1
下石井公園	3	後楽ホテル	1
出石小学校跡	3	公民館	1
中央小学校	2	汽車公園	1
桑田中学校	2	宇野小学校	1
深柢コミュニティハウス	2	操山中学校	1
出石コミュニティハウス	2	出石公園	1
西中山下公園	1	アイステージ幸町	1
図書館	1		

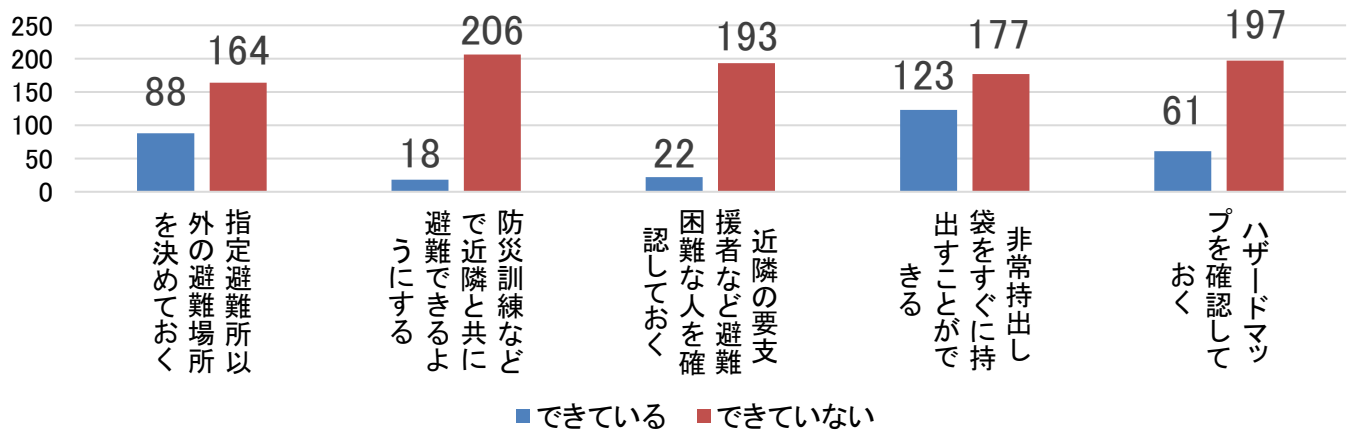
13. 近年、災害が頻発する中で豪雨災害などの備えに必要なことを教えてください。(複数回答可)



近年、豪雨災害などの備えに必要なことを教えてください。

指定避難所以外の避難場所を決めておく	201
防災訓練などで近隣と共に避難できるようにする	109
近隣の要支援者など避難困難な人を確認しておく	101
非常持出し袋をすぐに持出せることができる	229
ハザードマップを確認しておく	196
ペットの避難場所、西川の氾濫、ビルの避難ができるとうい、パソコンでは見つらいし、学区単位でのハザードマップを作成して住民に配布してほしい	

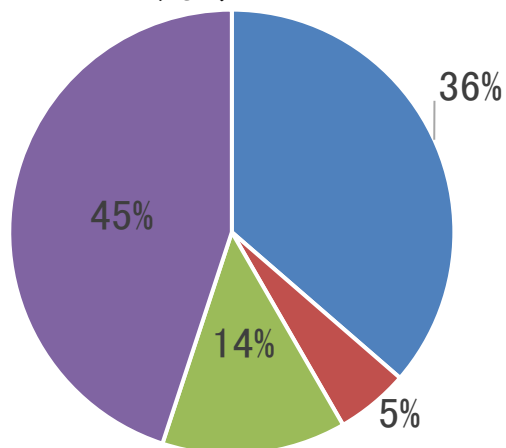
豪雨災害などの備えの現状



豪雨災害などの備えの現状

	できている	できていない
指定避難所以外の避難場所を決めておく	88	164
防災訓練などで近隣と共に避難できるようにする	18	206
近隣の要支援者など避難困難な人を確認しておく	22	193
非常持出し袋をすぐに持出せることができる	123	177
ハザードマップを確認しておく	61	197

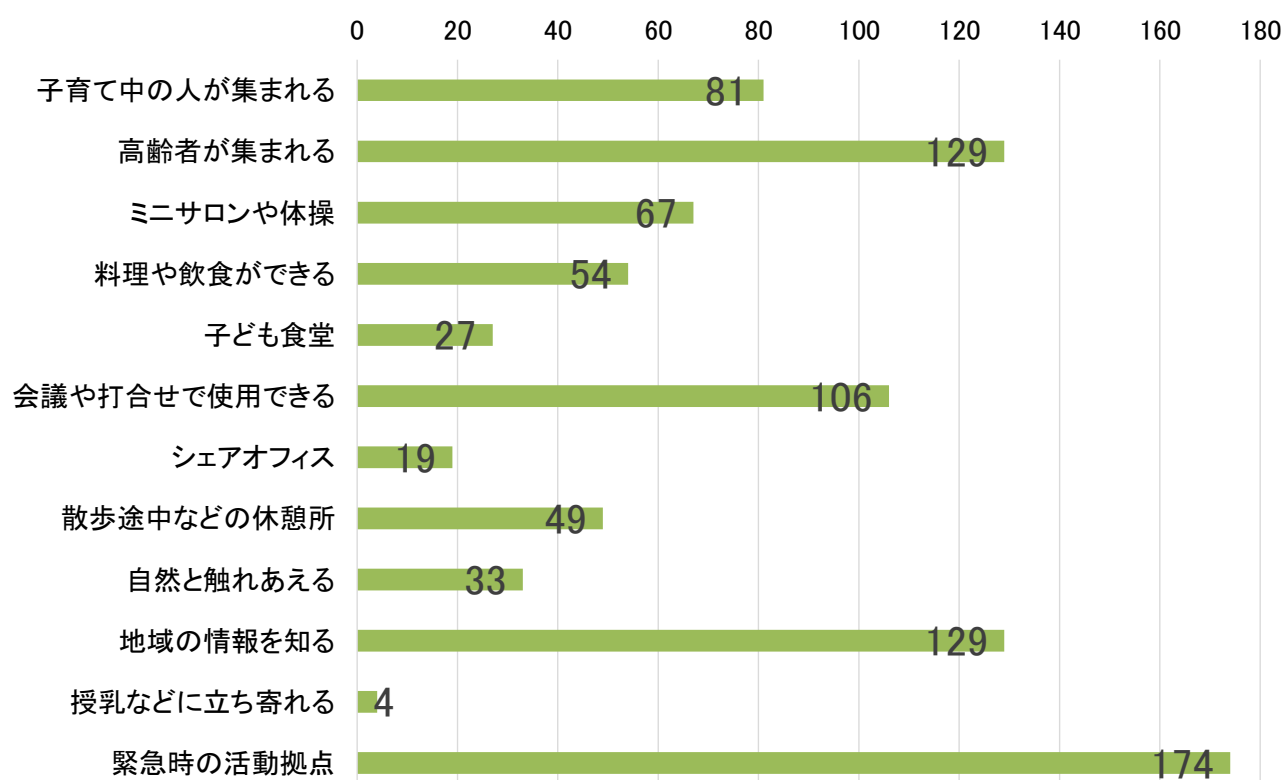
14. 近隣に公会堂や公民館、集会所のような自由に利用できるコミュニティスペースはありますか？



■ある ■あるが足りていない ■ない ■わからない

近隣に自由に利用できるコミュニティスペースはありますか？	
ある	144
あるが足りていない	21
ない	53
わからない	178
小橋町に中央公民館があったのに遠くに行ってしまったので困る。 あるが使用していない。意外と使用料が高いので、趣味、 習い事での使用には負担になる 遠すぎる、公民館が無いのは大問題、公民館がほしい	

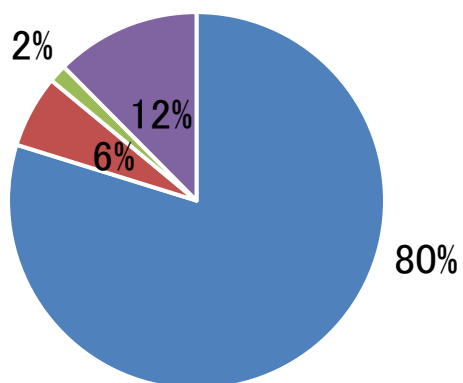
15. 近隣にコミュニティスペースが設置される場合、どのような機能に期待しますか？(複数回答可)



近隣にコミュニティスペースが設置される場合、どのような機能に期待しますか？

子育て中の人が集まれる	81
高齢者が集まれる	129
ミニサロンや体操	67
料理や飲食ができる	54
子ども食堂	27
会議や打合せで使用できる	106
シェアオフィス	19
散歩途中などの休憩所	49
自然と触れあえる	33
地域の情報を知る	129
授乳などに立ち寄れる	4
緊急時の活動拠点	174
深抵コミュニティは何をしているのか？、よく出来ている、幼小中学生の習い事、ワークショップ 継続可能な機能、維持管理できなければ本末転倒、子どもの遊び場	

16. 自治会・町内会に加入していますか？

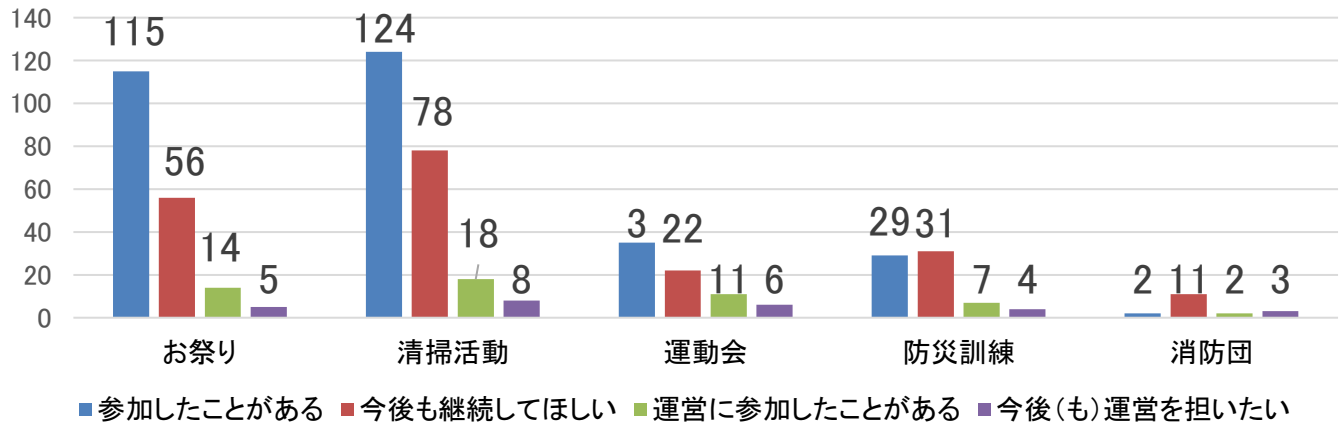


■ している ■ していない ■ 以前はしていた ■ わからない

自治会・町内会に加入していますか？	
している	308
していない	24
以前はしていた	6
わからない	48
マンション組合に加入、自治会・町内会がないので不安	



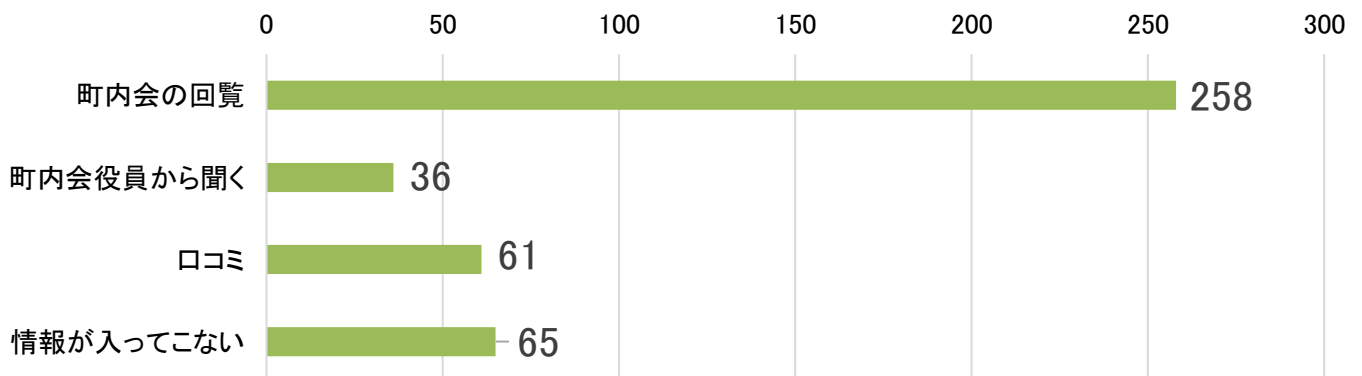
17. 地域・町内会行事に参加したことはありますか？また、今後も継続してほしいもの運営の参加について教えてください。（複数回答可）



地域・町内会行事に参加したことがありますか？また今後も継続してほしいもの参加について教えてください

	お祭り	清掃活動	運動会	防災訓練	消防団
参加したことがある	115	124	35	29	2
今後も継続してほしい	56	78	22	31	11
運営に参加したいことがある	14	18	11	7	2
今後(も)運営を担いたい	5	8	6	4	3

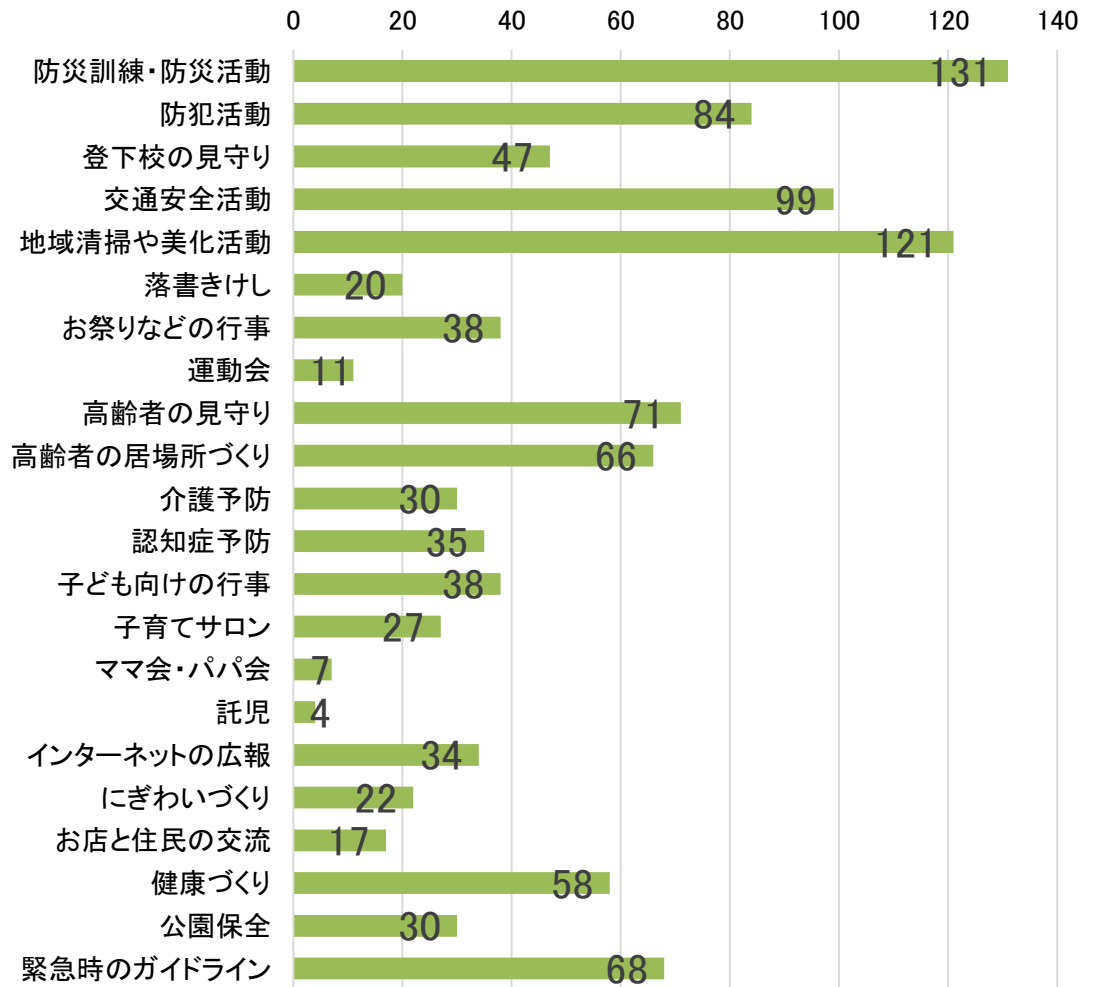
18. 町内会のお知らせや地域のイベント情報はどのように知っていますか？（複数回答可）



町内会のお知らせや地域のイベント情報はどのように知っていますか？

町内会の回覧	258
町内会役員から聞く	36
口コミ	61
情報が入ってこない	65
掲示板、マンション掲示版、市民回報、新聞、市民のひろば 郵便受けに入れてもらう、母が担当	

19. 今後、自治会・町内会において重点的に取り組むべきだと思うことを教えてください。(複数回答可)



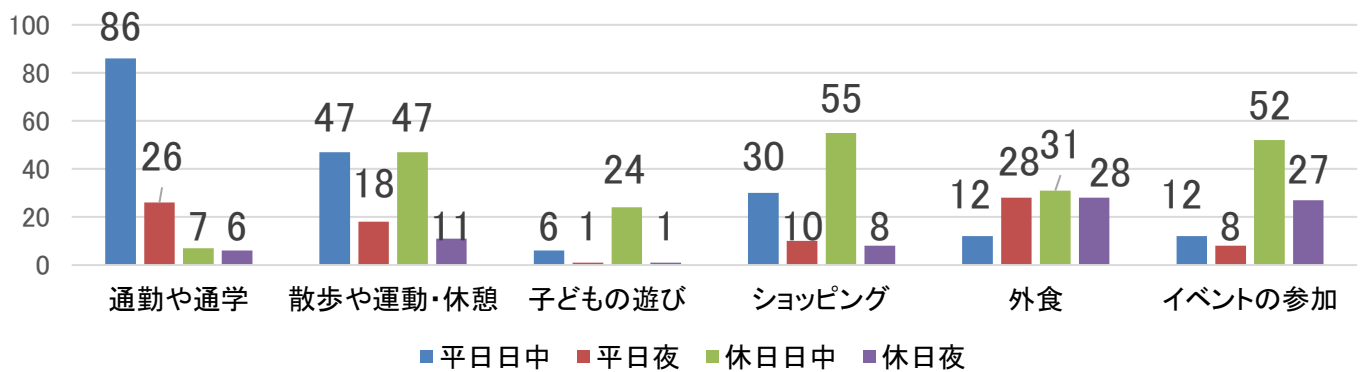
今後、自治会・町内会において重点的に取り組むべきだと思うことを教えてください。

防災訓練・防災活動	131	認知症予防	35
防犯活動	84	子ども向けの行事	38
登下校の見守り	47	子育てサロン	27
交通安全活動	99	ママ・パパ会	7
地域清掃や美化活動	121	託児	4
落書きけし	20	インターネットの広報	34
お祭りなどの行事	38	にぎわいづくり	22
運動会	11	お店と住民の交流	17
高齢者の見守り	71	健康づくり	58
高齢者の居場所づくり	66	公園保全	30
介護予防	30	緊急時のガイドライン	68

20. 自治会・町内会へのご期待やご要望など、自由にお聞かせください。
各々忙しく、人との会話なしの状態です。インターネット利用出来る年齢の町でなくなっている事、役所も理解してほしい 中国女の客引きが非常に多い。「お兄さんマッサージいかがですか」としきりに声をかけてくる。風俗マッサージであり、 西川通りの品格を著しく落としている。電車通りにもいる。警察に交渉し岡山から中国人マッサージを全て追放するべき だ。放置するといかがわしい中国女は更に増え西川は中国人の風俗街になる。
インターネットが活用される傾向はおさえるべくもないのですが、町内会高齢者には肝心の浸透が不十分です。ハザー ドマップを一枚に入る地域が広すぎて活字が小さく、ほとんどの人が慣れないまま。もっときめ細かな浸透策を講じてく ださい。
十人集まれば一部屋無料で使わせて頂けたのに(週一回)中央公民館が遠くに行ってしまったので、アイプラザがその ような役を担ってくださると有難いです。
住民が少なくなってきているので、存続がむずかしくなっています。この先どうなるかな？
できれば優秀な方に町内会長を担っていただきたい。
交通栄養緑十字銀賞を贈ってもらい表彰式にも夫婦でまいりました。平成 19 年 1 月 17 日でした。その後地域安全推進 員は続けております。令和元年 12 月に集まりがあります。
1日のほとんどが会社がある表町で過ごしている為、自宅のある原尾島での町内会活動は、妻にまかせっきりになっ ています。昨年の大豪雨では町内役員の方が我が家へ訪問してくださり、車の移動を支持頂いて、被害を免れました。自 宅は床下まで水が迫りましたが、実害はありませんでした。後日町内会の説明会などに出席し、ポンプ室の内部も初め て見学しました。
気軽に誰でもお話しができるような雰囲気づくり、顔を見たら、おはよう、こんにちはのあいさつ町内会長さんからの言葉 かけ不足、だまって通りすぎる。
地域情報の迅速な伝達。
町内会長がもっと地区内に顔を出す、そしてもう少しコミュニケーションをふやす。町内旅行はするべき年 1 回、地区内 のコミュニケーションを増す、今のイメージ町内会長、リーダーがいない町です。
町の中心部のためか近所との関わりが非常にうすいです。飲食店が多いためかタバコのポイ捨てや自転車(住人以外 がマンションの駐輪場を使用する)などルールが守られません。美しく安全な岡山に引越し、イオン岡山など便利で西川 は美しいのですからより安心して生活出来るキレイな街になってほしいです。
参加意欲はあるがマンションで誰に言えば良いかわからない
町内会長の資質で活動内容に大きな差がでている。地域住民として自治会としてではなく、各町内会が独自に取り組む 活動を線引きして、地域住民に対して見える方でアピールし今後も継続していける町内会の在り方を考える必要がある
今まで 9 年間子どもの登校に同行していましたが町内の方達も年々同行していただけました。今後も維持していけれ ば幸いです。
フルタイム勤務のため日中のイベント、打合せ等には出席が困難で高齢者層による運営となっています。主婦や若者も 参加しやすい会になるとありがたいです。
深柢小学校がなくなってから、この地域のコミュニティはなくなった。
自治会、町内会者の高齢化により活動が十分行えない、新しい分譲マンションに若い人が入居しても町内会に入会しな い。清掃・美化活動は困難、役所も管理不可能なら街路地、公園に樹木を植えないで欲しい、各住人が自分たちの街を 住みやすい環境に作っていかねばならない。
町内会費を払っている人、払っていない人がいる事に疑問。
町内に若手の人材が不足(払底)次の町内会長のなり手が無く、町内会の存続が危ぶまれる。

◆西川緑道公園・下石井公園周辺エリア(西川エリア)の活用について◆

21. 西川緑道公園・下石井公園周辺エリアで普段、いつどのような内容で利用していますか？(複数回答可)

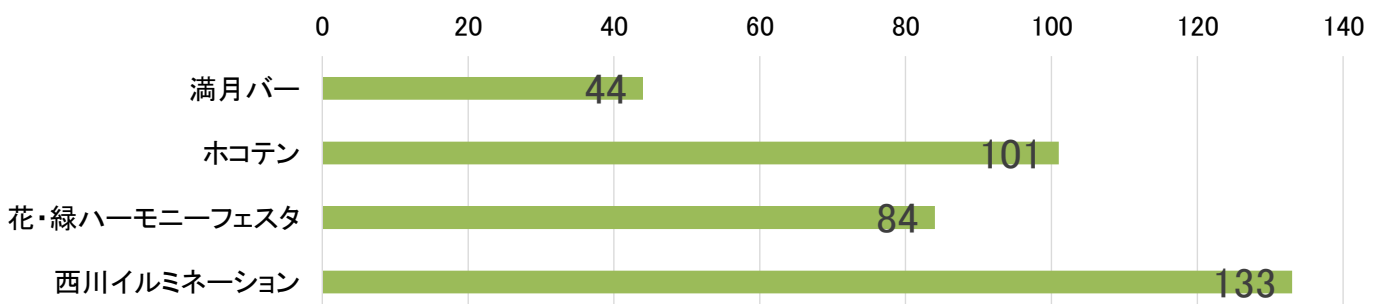


西川緑道公園・下石井公園周辺エリアで普段どのような内容で利用していますか？

	平日日中	平日夜	休日日中	休日夜
通勤や通学	86	26	7	6
散歩や運動・休憩	47	18	47	11
子どもの遊び	6	1	24	1
ショッピング	30	10	55	8
外食	12	28	31	28
イベントの参加	12	8	52	27

ペットの散歩、図書館、アイプラザ、社用、生活の道程度、商売、町内のゴミ集積、ほとんど活用していない

22. 参加したことがある西川エリアのイベントは？(複数回答可)

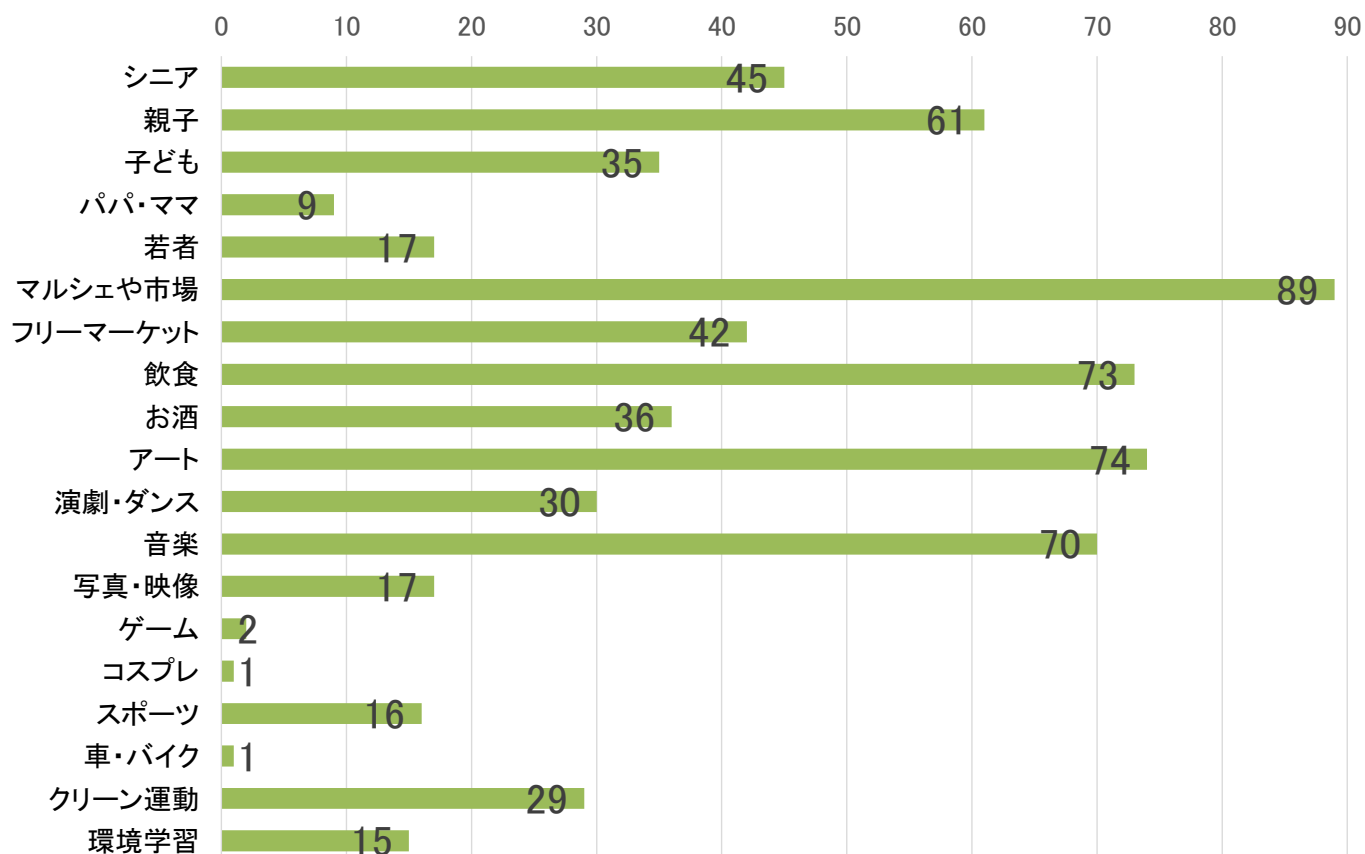


参加したことがある西川エリアのイベントは？

満月バー	44
ホコテン(歩行者天国)	101
花・緑ハーモニーフェスタ	84
西川イルミネーション	133

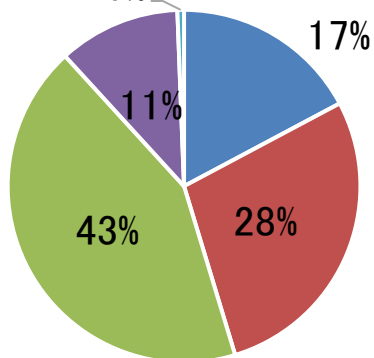
下石井 3days、ハワ恋、ビアフェス、うらじゃ、灯籠流し、おかやま国際音楽祭  
あさがを市、公園内イベント

23. 西川エリアでどんなイベントやプロジェクトが開催されたら参加  
 したいですか？(複数回答可)



西川エリアでどんなイベントやプロジェクトが開催されたら参加したいですか？			
シニア	45	演劇・ダンス	30
親子	61	音楽	70
子ども	35	写真・映像	17
パパ・ママ	9	ゲーム	2
若者	17	コスプレ	1
マルシェや市場	89	スポーツ	16
フリーマーケット	42	車・バイク	1
飲食	73	クリーン運動	29
お酒	36	環境学習	15
アート	74		

24. 西川エリアでイベントなど「にぎわいづくり」の取り組みが行われることをどのように思いますか？

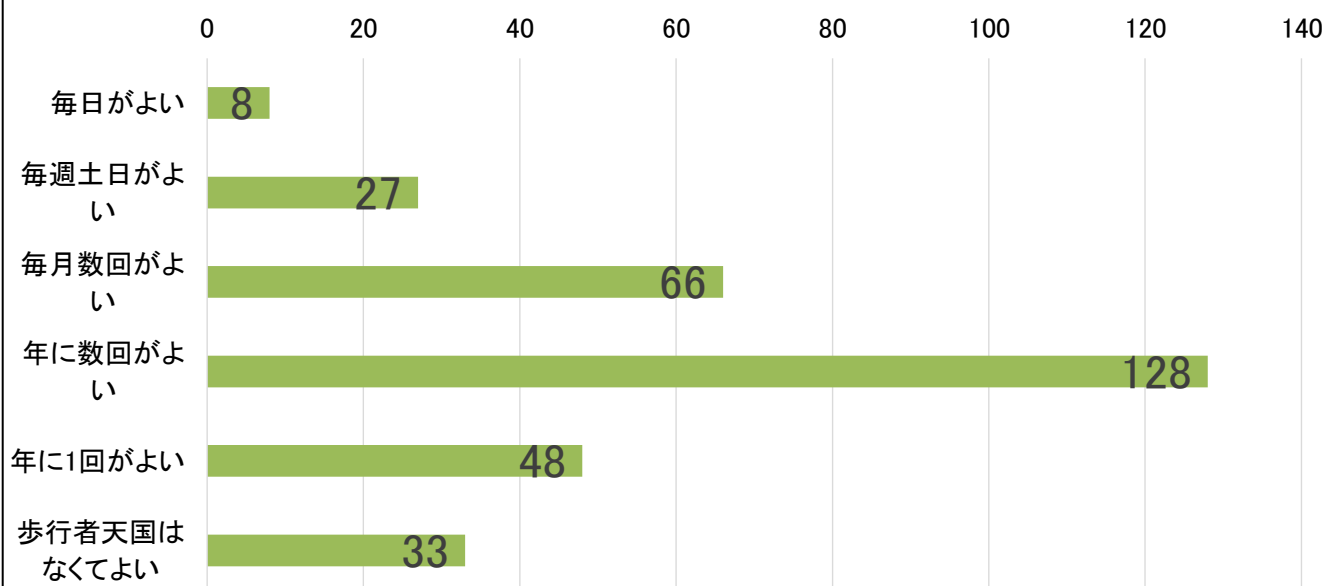


■ 大変よい ■ よい ■ 普通 ■ あまりよくない ■ 悪い

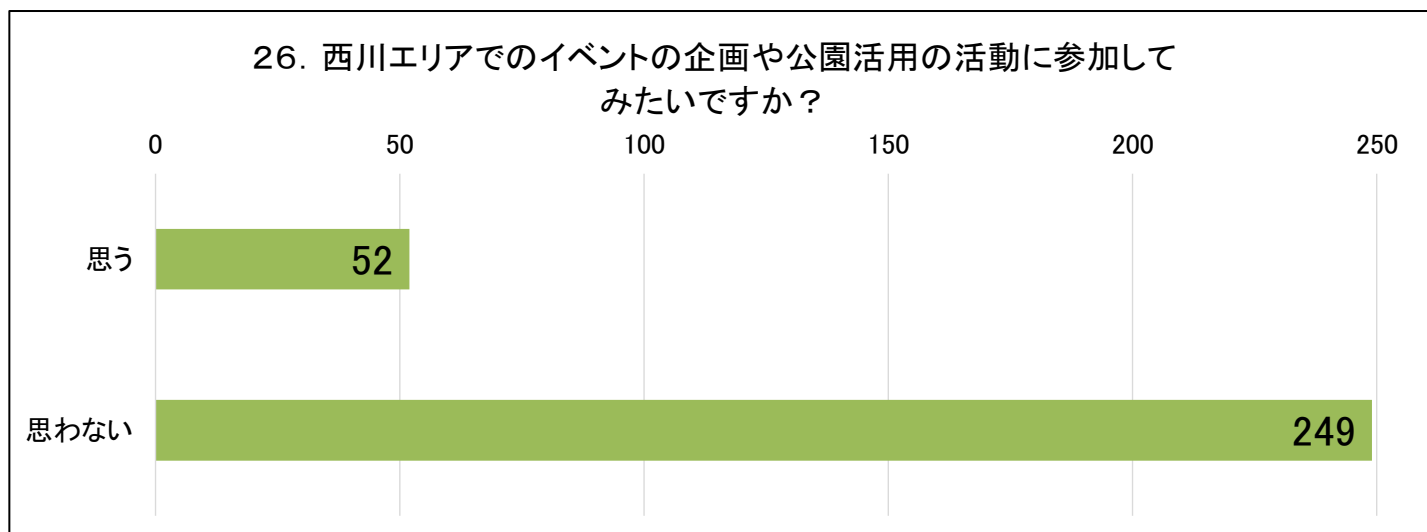
西川エリアでイベントなど「にぎわいづくり」の取り組みが行われることをどのように思いますか？

大変良い	57
よい	93
普通	142
あまよくない	37
悪い	2

25. 西川エリアの歩行者天国の開催頻度についてどのように思いますか？

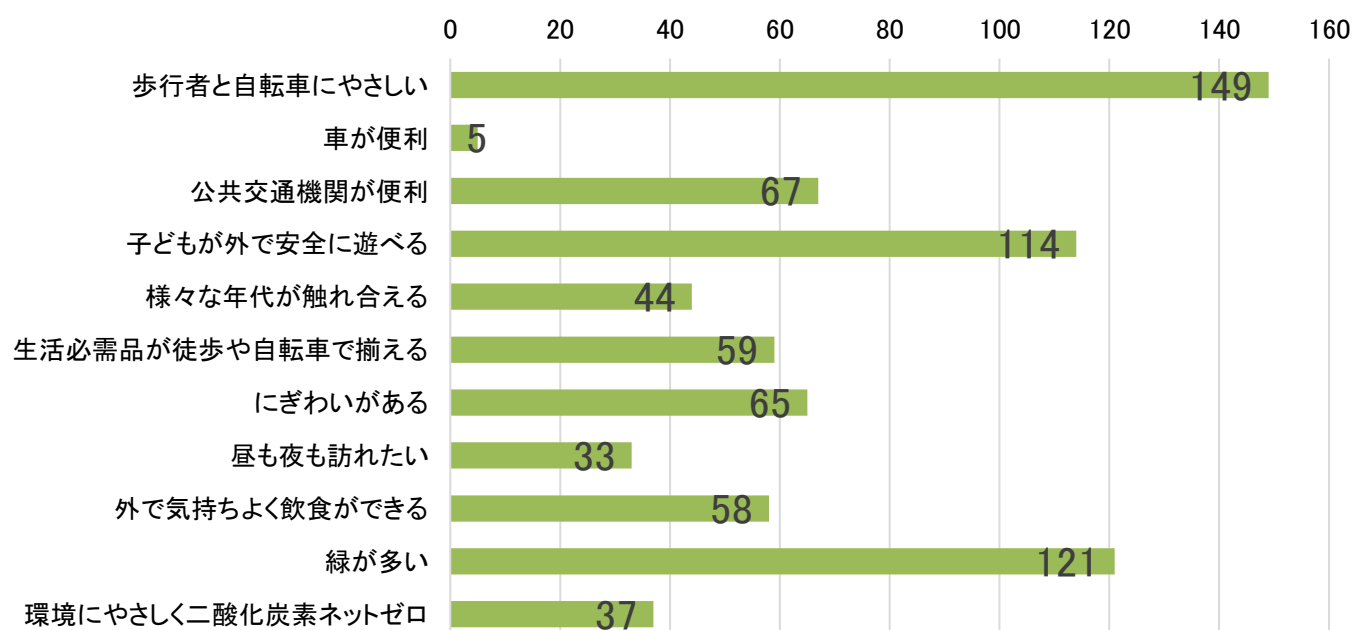


西川エリアの歩行者天国の開催頻度についてどのように思いますか？	
毎日がよい	8
毎週土日がよい	27
毎月数回がよい	66
年に数回がよい	128
年に1回がよい	48
歩行者天国はなくてよい	33
<p>開催日・回数は決めなくてよい、毎月1回、隔週土日、今より少し多い方歩行者が少ないし市の人口も70歳第では…。</p> <p>取り組みは良いと思うが、イベントの内容が中途半端。</p> <p>ホコテンにする程の規模でない。</p> <p>住民が迷惑になることは止めてほしい。よそからわざわざ来なくてよい。</p> <p>そのようなイベントは運動公園や石山公園でやればよい</p> <p>週末になると西川エリアで何かをしている所になってほしい</p>	



西川エリアでのイベントの企画や公園活用の活動に参加してみたいですか？	
思う	52
思わない	249
<p>内容による、時間があれば、制約が少なく自由度が高いなら、どちらでもいい</p> <p>高齢で参加できないが見に行く</p> <p>住民が少ない西川でしなくても住民の多い所であればよい、そうでなくても遠くから町の飲食店であつまっているので人口の多い郊外であればよい</p> <p>イベントでのにぎわいづくりは不要、もっと基本を大切に。</p> <p>何もしていない空間の快適さを求めます。若者の発想、まず多くの人を集める</p>	

27. 将来、西川エリアはどのようなまちになってほしいと思いますか。  
希望に近い回答を選んでください。(3つまで回答可)



将来、西川エリアはどのようなまちになってほしいと思いますか。(3つまで回答可)

歩行者と自転車にやさしい	149
車が便利	5
公共交通機関が便利	67
子どもが外で安全に遊べる	114
様々な年代が触れ合える	44
生活必需品が徒歩や自転車で揃える	59
にぎわいがある	65
昼も夜も訪れたい	33
外で気持ちよく飲食ができる	58
緑が多い	121
環境にやさしく二酸化炭素ネットゼロ	37

イベント不要、自然に通勤通学しやすいエリア、清潔第一、人が集まり防犯に役立つまちづくり、緑豊かな緑道公園、質のいいイベント、客引きをなくす、商売  
花だんに花を植えても水やりする人がいない、枯れた花がいつまでも残っていたり、花時計などは草ぼうぼうで美観を損ねている。イベントなどに力を入れるより四季を感じることができるような区域にして欲しい。(散歩したくなるような遊歩道の整備を望む)、道がせまいので気をつけて歩く



## ■調査結果から■

### ①お住まいの地域や町内について

お住まいの地域で改善したい・してほしいこととしては「ゴミ出しや自宅周辺のゴミや掃除」「車や自転車などの交通マナー」が両地区共通して上位を占めており、収集日以外にゴミを出す、たばこのポイ捨てや、またスマートフォンを見ながら自動車や自転車を運転する「ながら運転」、指定場所以外や私有地などへの違法駐輪なども挙げられていた。

飲食店などの騒音や光害については深夜まで続く飲食店利用者の騒ぎ声、客引きなど実際に被害にあったり、危険を感じているという意見が挙がった一方で、特に被害を感じていないという回答もあった。

近年、頻発する災害を通じて、「非常持ち出し袋をすぐに持出す」、「指定避難所以外の避難場所を決めておく」などに対する意識の高まりは見えたが、「最寄りの指定避難所を知らない」人が半数以上、「ハザードマップの確認ができていない」住民が2割程度など、実際の準備にはまだ至っていない状況が見られる。また災害時に地域とどうつながれるのか、協力できるのか心配というマンション住民からの声も見られた。

コミュニティスペースの有無については不明との回答が多く、実際にコミュニティスペース利用者からは利用金額や中央公民館の閉館などを理由に使いづらさや、あらたな公民館の設置の要望もあり、機能としては「緊急時の活動拠点」「高齢者や子育て中の人が集まれる」「会議や打ち合わせ」などのコミュニティ形成に重点を置いた回答が多く見られた。

今後の自治会や町内会では防災訓練・活動、清掃などを重点的に取り組むべきという回答の一方で、町内会の高齢化による担い手不足、加入率の低下により町内会の存続自体を危惧する意見も挙げられた。

## ②西川緑道公園・下石井エリアの活用について

エリアの普段の利用については「通勤・通学」が最も多く、日中は散歩や運動・休憩などが多かった。また、参加したことがあるイベントとしては、「西川イルミネーション」が上位に挙げられた。エリアでのイベントについてはマルシェや市場、飲食、音楽やアートなど「食」と「芸術」に多くの関心が寄せられていた。

にぎわいづくりの取り組みでは「大変良い」「よい」「普通」など好意的な意見が多数を占めていたが、音楽イベント開催時のマイク音量や交通規制等、地域住民特有の課題の指摘もあった。

歩行者天国の開催回数については例年通りの年に数回という意見が多くみられたが、次いで月に数回が良いという意見が多く、イベントの内容や開催方法によっては月数回の開催も理解を得られる可能性もあるかと考えられる。

将来の西川エリアについてはにぎわいづくりよりも、「緑が多い」、「歩行者と自転車にやさしい」「子どもが外で安全に遊べる」などの環境整備を重点に置いた意見を多く見ることができたが、今回の調査については若年層の回答が少数だったため、多少偏りがある可能性もある。

## ■結果をふまえて■

### 西川エリアまち育て協議体

(調査結果を受けて)

当団体では、発足当初より地域課題を解決しながらにぎわいをつくるために、新ルール（パープルフラッグ）が必要ではないかという検討がなされていた。また一昨年の豪雨災害の経験をふまえて西川エリア内の独自の防災計画やハザードマップが必要と考えていた。

今回の結果を受け、騒音、ゴミ問題（ゴミ出し、タバコのポイ捨て含む）、客引き、防災など、多くの共通課題を住民の方がもたれていることが明確になった。

イベントに関しては、年代別で評価が分かれるものの、全体としてネガティブな意見の方が少なかった。若い人の意見をピックアップしながらも全世代型イベントを打ち出しても良いかもしれない。広報については回覧板の影響が大きく、今後の広報についてはそうしたものの活用も行い、さらに周知させることも可能ではないかと思う。

西川緑道公園をどうしていくかパブリックスペースとしてのあり方も大事だが、周辺の街も一緒に考えていく必要がある。目標をみんなで共有する必要がある。商売のしやすい住みやすい街にするために、事業者・住民とも話し合いを続けたい。

(今後の取り組みの方針)

#### ①「防災」を共通の課題として取り組む

防災は、各町内だけで頑張るよりも事業者ともしっかり話し合いながらみんなで同じ方向性で動いた方が良い。西川エリア内にはホテル・飲食店事業者も多く、出張ビジネスマンや観光客も多いため、発災時を想定してどう命を守り、被災時にどのような連携をとるか、共通の課題として同じ方向を向いて取り組む事が可能である。

#### ②事業者と住民のコミュニケーションを図れる場づくりを行う

当団体の会議への町内会、警察の参加は継続して行う。それとは別に、エリアのビックビジョンを一緒になって考えていく懇話会的な集まりを設ける。当団体が描くエリアビジョンや、今まで検討してきた新ルール（パープルフラッグ）等についても提案していく。

#### ③当団体の「グリーン大作戦2」は、引き続き継続し活動する。

今後はフリーペーパー「ぷらっと西川」に避難所などの豆知識的情報を掲載することも検討するなど、当団体が住民の方にとって必要な組織であると認めてもらい活動も行う。

## 西川緑道公園筋歩行者天国実行委員会

(調査結果を受けて)

- ・客引きや賑わいなど、市の中心部を生活圏とする地域住民と飲食店が混在する独特な場所の課題を共有できた。
- ・回答の年齢層が40代以上が多い印象を受けた、40代以下の若い世代の回答がもっと必要かと思う。偏りが無いよう、今回の結果だけで方針を決めてしまわないよう注意が必要である。
- ・子どもが中学生くらいまでの世帯は活動に特徴が見えやすい。  
「自分の家族に合うイベント」を調べるためにも40代以下に分けたアンケートも良いかと思う。
- ・今回アンケート調査の協力を得られなかった西川エリアのマンションの管理会社とのつながりを改善できれば。セキュリティの問題などでマンションに住む方へのアプローチが難しい。つながりができればイベント広報、活動紹介などホコテンをより深く知ってもらえると思う。
- ・ホコテンの開催回数については年数回が多かったが、月数回を希望する声もあった。

(今後の取り組みの方針)

歩行者天国はベースとして毎週日曜日開催を目指しているが、毎年5回行っているイベントを毎週開催するということではない。もちろん従来通りのイベントも行うが、静かでゆったりした企画も取り入れる予定。

今後は、緩急をつけた歩行者天国を毎週開催することの効果（交通（歩行者と自転車にやさしい）・安全（子どもが外で遊べる）・エリアの賑わいなど）、を広め、理解を得る必要がある。

併せて、全ての年代を通して、地域清掃や美化活動の課題意識が高いことから、ホコテンが課題の解決に貢献できる役割もあるかと考える。また歩行者天国と西川マルシェの特徴も生かし、地域住民も地域外の方も、より魅力的な西川緑道公園と感じてもらえるように目指したい。

## 出石地区連合町内会

(調査結果を受けて)

- ・結果については5～6年前に出石地区を対象に行った地域課題調査に比べ調査対象となる地区が限定されていたが、前回に比べ同じように地域の住民の方は災害・防災に関心が高いことを見ることができた。
- ・前回の調査については結果を受けての対策を取っていなかった。今回の調査結果により引き続き防災に関心が高いことが裏づけされたので、地域ぐるみの防災活動にさらに力を入れたいと考えている。

(今後の取り組みの方針)

現在、出石地域で防災訓練や勉強会の機会を増やしているが、今回のアンケート結果のように、指定避難場所が分からないという回答が半数近くあったり、いざという時のための備えが不十分であるという結果が見えた。防災に対してまだまだ情報が伝わっていないことに危機感を感じているが、地域住民と飲食店や宿泊施設などが混在している独特のエリアであるため、町内会だけで行う防災訓練に限界を感じている面もある。

今後は町内会だけが頑張るよりもこれからの西川エリアの方向性をしっかりと話し合う機会を事業者と持っていきたい。事業者とのつながりを深くするためにも、まずは西川エリアまち育て協議体など、エリアで活動している団体や関係者全員で話し合いの機会を継続していきたいと考えている。

## 深砥地区連合町内会

(今後の取り組みの方針)

地区内でも防災については重要視され、次年度については複数の連合町内会の合同での災害訓練を実施予定である。調査結果では指定避難場所が不明という住民が多かったが、避難経路、防災設備を知り、実際に炊き出しなどを体験することで認識が広がることを期待している。

また、旧内山下小学校は複数の連合町内会が災害時避難場所として指定されており、複数の連合町内会で合同で訓練を実施することにより、日頃かかわりの少ない地域や違う年齢層の住民同士がつながり、災害時のコミュニティ形成への不安の軽減も期待できる。

## 西川エリア及び周辺住民への地域課題調査実行委員会

(調査結果を受けて)

今回の調査を通じて地域の困りごとや自治会。町内会で重点的に取り組むべきこと、また災害への意識や公園活用、イベントへの考え方など、西川エリアの住民の目線から明らかにすることができた。

それぞれの団体が調査結果を活用しながら取り組みを進める一方で、例えば防災の取り組みなど、各組織が互いに協力し合いながら取り組むことで一層地域の課題解決や価値創造につながる内容もあると考える。調査結果を根拠に今後も多様な組織で西川エリアの充実に取り組むことの必要性を確認できた。

(今後の取り組みの方針)

西川エリアの課題調査事業に伴い、アンケート実施に加え、実行委員会のメンバーで調査項目の内容検討、進捗状況の共有、課題の分析等、定期的な会議を開催した。今後は、実行委員会のメンバーを中心に調査期間中実施されていた定期的な会議の継続をする。また、あらたな参加者の掘り起こしのため、地域住民や関係団体、飲食店に対し、西川をよりよいエリアにするために取り組むべき課題やニーズの共有、エリアマネジメントの理解を促すための場の設定を検討する。将来的には企業や学校等、多様な主体による課題解決の効果が得られるよう具体的な取り組みを協議する会議体の設立を目指す。